

平成29年度公益財団法人京都府体育協会事業報告

本会は、「生涯スポーツ社会」と「もっと元気な京都のスポーツ」の実現を期するため、京都府スポーツセンターを活動の拠点として、府民スポーツの振興並びに競技力の向上のための関係諸事業を効率的かつ積極的に展開し、本府スポーツの充実と発展に努めた。

【公1：スポーツ普及・活動促進事業】

《1》スポーツ活動の推進に関する事業

(1) 国民体育大会等派遣・選手選考会事業

(公財)日本体育協会が国及び開催地の都道府県と共同して開催する国民体育大会への選手等の派遣及び選手選考会の開催等を行うことにより、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚し国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地域スポーツの振興を目的として事業を実施した。

ア 国民体育大会への派遣

大会名		開催期間	開催地	派遣選手者数
第72回国体近畿ブロック大会		6/28～8/27	兵庫県他	33競技 780人
第72回国民体育大会 (会期前開催・本大会)		9/9～10/10	愛媛県他	35競技 654人
◆京都府選手団結団式：9/23（土・祝） 京都外国語大学 森田記念講堂				
第73回国体 近畿ブロック 大会（冬季）	近畿ブロック (アイスホッケー)	12/3～10	兵庫県	29人
	東海・北信越 ・近畿ブロック (アイスホッケー)	12/23～24	愛知県	16人
第73回国民体育大会 (冬季)	スケート	1/28～2/1	山梨県	51人
	アイスホッケー	1/27～2/1	神奈川県	
	スキー	2/25～28	新潟県	46人

男女総合成績（天皇杯得点） 1,280.5 点 11位（前回1,289 点 12位）
 女子総合成績（皇后杯得点） 745.5 点 11位（前回790.5 点 8位）

イ 京都府選手選考会の実施

選考期間	参加競技数	参加者数
平成29年4月1日～平成30年1月13日	40競技	7,537人

(2) 第40回京都府民総合体育大会事業

京都府民の誰もが様々な形で集い、競い、交流することにより、府民の生涯にわたるスポーツ活動を促進し、地域の活性化を図った。

実施競技	実施期間	会 場	競技種目
市町村対抗競技大会	9/2～2/11	山城総合運動公園他	15
種目別競技大会	4/9～2/11	島津アリーナ京都他	32
種目別交流大会 ※ソフトバレーは中止	10/15	京都市障害者教養・文化体育会館	1
地域交流大会	5/28～ 1 /21	城陽市総合運動公園 多目的広場体育館他	7
各種府民参加イベント	※台風の影響により中止		
市町村交流マスターズ大会	6/10～12/10	丹波自然運動公園他	13
種目別交流マスターズ大会	5/4～12/17	亀岡市民体育館他	10

ア オープニングフェスティバル
※台風の影響により中止

イ 表彰式

- (ア) 開催日 平成30年3月4日(日)
(イ) 会 場 ANAクラウンプラザホテル京都

《2》スポーツ医・科学に関する事業

(1) スポーツ医・科学研究推進事業

府民スポーツ及び競技力向上に係る医・科学的研究を推進し、その成果を効果的に指導者や選手に提供した。

ア 事業内容

- (ア) 「PLAY TRUE BOOK (アスリートガイド)」及び「メディカルスポーツノート」を国体選手に配布
(イ) 国体開催期間にドーピング防止及び選手の健康管理のため帯同ドクター5名派遣
(ウ) アンチ・ドーピング講習会
a 開催日 平成29年6月9日(金)
b 会 場 京都府スポーツセンター
c 受講者 88人(前年度73人)

(2) スポーツ医・科学相談事業

高校生のトップアスリートを中心とした競技選手の競技力向上を図るとともに、併せて府民の健康増進に寄与した。

事業名	実施日	高校生	一般 (大学生含む)	合計
基礎体力測定	火・金・土・日曜日	51人	390人	441人
筋力測定		49人	68人	117人
栄養相談		1,092人	39人	1,131人
スポーツ医事相談	土曜日	0人	83人	83人
合計		1,192人	580人	1,772人

※スポーツ医事相談

スポーツドクターによるスポーツ医事相談を実施し、スポーツ選手の競技力向上とスポーツ愛好者のスポーツ医・科学に関する知識を深め府民スポーツの振興を図ることを目的に実施した。

a 開催日 平成29年7月22日(土)・8月12日(土)

平成30年1月20日(土) 計3日

b 相談者数 170人

【公2：スポーツ指導者養成・生涯スポーツ推進事業】

《1》競技別スポーツ指導者の養成に関する事業

（公財）日本体育協会公認スポーツ指導者の資格取得及び資格更新のための研修会及び新たに地域スポーツ団体等で中心となる指導者養成のための研修会を実施した。

事業名	実施期間	会場	受講者数等
公益財団法人日本体育協会公認指導者養成講習会	8/11～12/17	GS17サ体育館 他5会場	空手道 他3競技 121人受講
京都府スポーツ指導者研修事業（義務研修）	7/2（日） 12/3（日） 2/18（日）	京都府スポーツセンター	262人受講

《2》生涯スポーツ指導者の養成に関する事業

生涯スポーツの推進に必要な指導者の育成と資質の向上を図るための研修会や既存のスポーツ団体や総合型地域スポーツクラブ等の運営に関する基礎知識を習得するための研修会を実施した。

研修名	実施期間	概要	参加人数
生涯スポーツ指導者研修会	5/7 ～3/25	京都府内の日体協公認スポーツ指導者のさらなる資質向上と活動促進及び指導者の連帯感を深め組織的活動を図るための研修	参加団体等28団体 内 訳 ・市町村体育団体(12) ・競技団体(14) ・学校体育団体(2)
地区別指導者研修会	11/11 ～2/17	地域におけるスポーツ振興の諸問題について研修を行い指導者間の相互理解を深め、資質向上を図るための研修	3地区(山城・南丹・中丹) 392人
アシスタントマネジャー養成講習会（専門科目）		府内スポーツクラブ・スポーツ団体関係者等を対象に、近隣府県で開催される養成講座の案内を行った。	
スポーツリーダー養成講習会		府内スポーツクラブ・スポーツ団体関係者等を対象に、府内及び近隣府県で開催される養成講座の案内を行った。	

【公3：地域スポーツ推進・総合型地域スポーツクラブ等育成事業】

《1》もっと元気な京都のスポーツ推進事業

「生涯スポーツ社会」及び「もっと元気な京都のスポーツ」の実現を目指し、地域において誰もがスポーツに親しむことができる総合型地域スポーツクラブやコミュニティクラブを育成し、地域間や世代間のコミュニティづくりを進めるとともに、スポーツ活動を通じて地域の活力を再生するスポーツ循環づくりを促進するために下記事業を支援した。

事業名	区分	実施団体	実施内容
京都クラブネットワーク創生支援事業	継続	・京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	ブロック・クラブ協働助成事業 クラブスタッフ研修支援事業
	継続	・長岡京市総合型地域スポーツクラブ協議会	情報交換会、スポーツイベント啓発・開催等
京都ふるさとパワーアップ支援事業	継続	・一般財団法人綾部市体育協会	「2017綾部市いきいきわくわくチャレンジウィーク」の開催
	新規	・南丹市体育協会	カヌーのトップアスリートによる講演会と実技教室の開催
	継続	・公益財団法人向日市スポーツ文化協会	「向日市スポーツ交流フェア」の開催
京都いきいきすこやかスポーツ交流事業	継続	・京都府ラグビーフットボール協会	女子ラグビーの普及啓発活動、競技力強化を図るため大会及び練習会等の開催
	継続	・京都府相撲連盟	女子相撲の普及・競技力向上に向けた練習会等の開催
	新規	・京都府自転車競技連盟	「グランフォンド 京都2017」の開催
	継続	・京都市ソフトボール協会	ジュニア選手の発掘・育成・強化のための教室等の実施
	継続	・京都市ソフトテニス連盟	競技力向上と地域活性化のためのスタッフ派遣支援事業
	新規	・京都市テニス協会	「京都市オースム子供トーナメント」の開催
	新規	・一般社団法人京都野球協会	高校入学前生徒対象の硬式野球入門教室の開催
	継続	・京たなべ・同志社スポーツクラブ	スポーツによる健常者と障がい者の交流等を目的にしたスポーツ教室及び体験教室の実施
府民総体オープンゴルフフェスティバル支援事業	継続	・南丹市体育協会	「美脚ウォーキングスミューズ教室」の開催

《2》総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

本府の生涯スポーツ社会の実現に向け、京都府広域スポーツセンターと連携し総合型地域スポーツクラブを育成推進するため、独立行政法人日本スポーツ振興センターの助成を活用し、アドバイザーの配置と育成推進のための事業を実施した。府内の総合型地域スポーツクラブへの指導助言及び巡回指導を行うとともに、京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の支援を行った。

事業名	件数等	実施内容
クラブアドバイザー配置事業	派遣回数 61回 指導日数 98日	府内クラブへの指導助言、巡回指導、京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会への支援
クラブ人材育成研修事業	回数 年間4回 対象 3クラブ 人数 延べ57名	「クラブ内研修会」及び「クラブマネジャー研修会」を開催し、各クラブの課題解決を図った。
総合型地域スポーツクラブ広報誌発行事業	作成部数 1,000部	総合型地域スポーツクラブの認知度向上と普及啓発のため広報誌を作成し地域住民に配布した

【公4：京都府スポーツ少年団事業】

《1》スポーツ少年団の人材育成に関する事業

(1) 指導者育成

スポーツ少年団の指導者としての資質・能力の向上を図り、スポーツ少年団の中心となって活躍できる指導者を養成するために、「スポーツ少年団認定員養成講習会」「スポーツ少年団指導者研修会」を開催するとともに、「全国・近畿の研究大会等」へ派遣した。

事業名	実施日	実施会場	参加人数
スポーツ少年団認定員養成講習会	9/30～ 2/18	八幡市 京都市	99人
スポーツ少年団指導者研修会	12/9～ 17	八幡市 長岡京市	65人
日本スポーツ少年団認定育成員研修会	11/12	大阪府	7人

(2) リーダー育成

自ら単位団活動を続けながら中心となって活動している者を対象にリーダーとしての資質や能力の向上を図るための日本スポーツ少年団「ジュニア・リーダースクール」の参加や京都府スポーツ少年団リーダー会が運営協力して実施する「スポーツ少年団リーダー交流大会」や「全国・近畿リーダー連絡会」等への派遣を支援した。

事業名	実施日	実施会場	参加人数
ジュニアリーダー資格認定講習会	3/24～25	城陽市	10人
スポーツ少年団リーダー交流会	2/11	京都テルサ	44人
近畿ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会	6/10～11	兵庫県	5人
全国スポーツ少年団リーダー連絡会	9/30～10/1	東京都	2人

《2》スポーツ少年団活動の推進に関する事業

(1) 京都府スポーツ少年団交流事業

府内のスポーツ少年団の団員・リーダー・指導者が野外活動やレクリエーション活動等を通して、相互の親睦を深め、個々の知識及び能力の向上を図った。

事業名	実施日	場所	参加人数
第38回京都府スポーツ少年団交流大会	8/4～6	京都府立丹波自然運動公園	118人

(2) 各種目別交流事業

団員に試合の歓びを経験させ、競技力の向上を目指すとともに、団員相互の交流を深めることにより、スポーツ少年団活動の一層の促進を図った。

競技種目	実施日	場所	参加人数
軟式野球他9種目	4/18～3/17	宝ヶ池少年スポーツ広場 他	8,602人

(3) 日独スポーツ少年団同時交流事業

ドイツと日本の少年団の指導者及び団員の相互交流により友好と親善を深め国際的な視点で物事を考察できる団員・指導者を育成する。

事業名		実施日	団体名	参加人数
日独ｽﾎﾟｰﾂ少年団同時交流事業	受入	7/24～28	亀岡市ｽﾎﾟｰﾂ少年団	6人
	派遣	7/31～8/17	京都市ｽﾎﾟｰﾂ少年団	2人

(4) 日中青少年スポーツ団員交流事業

両国青少年スポーツ関係者による相互交流により、青少年の育成及び少年層スポーツの充実・発展を目的とする。

事業名		実施日	人数
日中青少年スポーツ指導者交流事業	受入	10/20～23	指導者12人

(5) 各種大会派遣事業

他の都道府県スポーツ少年団員との交流の輪を広げ、京都府スポーツ少年団の活性化を図った。

事業名		実施日	場 所	派遣人数
近畿スポーツ少年大会		8/4～6	京都府	指導者16人・リーダー27人 団員75人
全国スポーツ少年大会		7/28～31	新潟県	指導者1人・団員1人
シニア・リーダーズスクール		8/3～7	静岡県	参加無し
全国競技別 交流大会	バレーボール	3/25～28	群馬県	指導者6人・団員24人
	剣道	3/25～27	東京都	指導者1人・団員7人
	サッカー	12/26～29	鹿児島県	指導者3人・団員16人
	ホッケー	8/4～7	山口県	指導者6人・団員24人
	軟式野球	8/3～6	宮城県	参加無し
近畿競技別 交流大会	軟式野球	7/2	兵庫県	指導者12人・団員40人
	バレーボール	8/5～6	奈良県	指導者21人・団員89人
	サッカー	8/26～27	滋賀県	指導者14人・団員26人
	剣道	2/18	大阪府	指導者9人・団員28人
近畿ブロックスポーツ少年団連絡協議会		5/18～2/15	京都府	指導者10人

《 3 》市町村スポーツ少年団活動の支援に関する事業

(1) 市町村スポーツ少年団活動強化事業

市町村スポーツ少年団活動の活性化と組織の充実、指導者の資質向上を図った。

助成対象事業名	事業数	実施日	参加人数
市町村内交流・交歓事業等	48事業	4月～3月	8,854人

(2) 団員拡充事業

市町村スポーツ少年団未加入の児童生徒と加入団員との交流事業や体験入団事業を助成し、スポーツ少年団の啓発と加入促進を図った。

事業名	事業数	実施日	参加人数
未加入児童生徒と加入団員交流事業	6事業	4/2～3/17	2,888人
未加入児童生徒体験入団事業	4事業		
スポーツのひろ提供事業	0事業		

◎ 加入状況

年度	加盟市町村	単位団	団員	指導者・役員
29	24市町村	577団	14,531人	2,972人

【収益事業：京都府スポーツセンター事業】

京都府スポーツセンターの会議室及びスポーツ団体事務室の利用を促進し、収益は、本会の公益目的事業に活用した。

(1) 会議室年間利用状況

利用件数 2,509 件

利用率 60.9%

(2) スポーツ団体入居状況

18団体 31ブース

【その他事業：スポーツ関係者交流・表彰等事業】

(1) 交流事業

府内のスポーツ関係者が一堂に会し、情報交換を行うとともに交流を深めた。

事業名	開催日	会場	参加者数
関係者懇談会	3/4(日)	ANAクラウンプラザホテル京都	281人

(2) 表彰事業

本会の発展及び本府のスポーツ振興並びにスポーツ少年団活動の発展に貢献した個人・団体に表彰した。

事業名	開催日	会場	摘要
京都府体育協会表彰事業	6/3(土)	京都府スポーツセンター	功労者35人、優秀選手126人 優秀団体38団体
京都府スポーツ少年団表彰事業	3/4(日)	ANAクラウンプラザホテル京都	特別功労者5人 功労者組織運営1人・育成指導5人 指導者28人、リーダー4人 単位団14団

(3) その他

府内のスポーツ関係者に対する情報提供等

ア 広報誌の発行

府体育協会の施策や諸事業を広報し啓発するための機関誌「京都府体協時報」を発行した。

京都府体育協会時報 3回発行 発行部数 各1,000部

イ 本会ホームページに情報を掲載